

新型コロナウイルス陽性者の発生について

投稿日：令和2年12月8日

令和2年12月6日日曜日に1階病棟男性入所者1名の新型コロナウイルスの陽性が確認されました。この入所者は、意識障害で他院に搬送され、現在、専門医療機関にて治療中です。

1階病棟男性から1名の陽性が確認されたことから、12月7日月曜日、8日火曜日に施設全利用者、全職員の計233名の方に新型コロナウイルスのPCR検査を行い、新たに当該病棟の利用者18名、1階病棟女性の利用者15名、当該病棟の職員5名、1階病棟女性の職員6名、その他2名の陽性が確認されました。なお2階病棟からの入所者、職員は共にすべて陰性です。

当施設は重度の心身障害者を治療・介護する施設であり、特に1階病棟は常に見守りを必要とする動く重症心身障害者であり、世の中で言われているマスク着用、3密を回避ができません。また、入所者は大声を出す等の極めて新型コロナウイルス感染症の対策が自身でとれない状況であることから、多数の陽性者が発生した原因と考えています。

社会福祉法人杏和会 やまびこ学園

理事長 長森 健